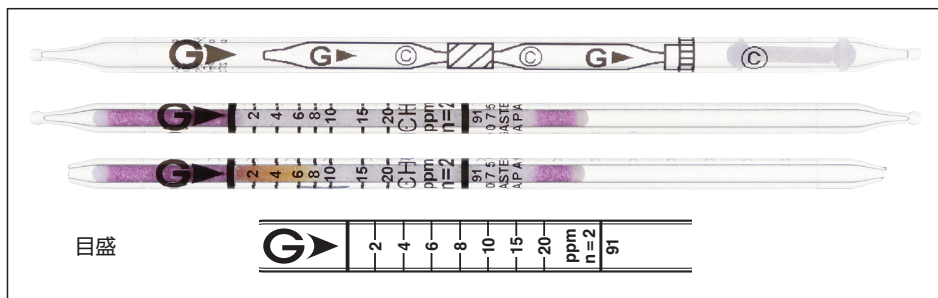


ホルムアルデヒド HCHO

No.91

Formaldehyde



仕様

測定範囲	2 ~ 20 ppm	20 ~ 50 ppm	50 ~ 100 ppm
吸引回数	2回(基準) (200mL)	1回 (100mL)	1/2回 (50mL)
係数	1	2.5	5
測定所要時間	1.5分	45秒	30秒

検知限度： 0.5 ppm (2回吸引)

変色： 白色 → 茶色

温・湿度補正： なし

有効期間： 36か月

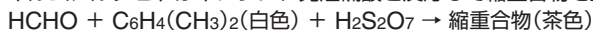
変動係数：

G	CV=15%	CV=10%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 = σ : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

反応原理

ホルムアルデヒドはキシレン、発煙硫酸と反応して縮重合物を生成し、茶色を呈する。



干渉ガス

ガス名	共存濃度	干渉	単独の場合
アルデヒド類	1/2倍以上	+	茶色に変色
エステル類, エーテル類	1000ppm以上	+(変色淡い)	変色しない
ケトン類	1000ppm以上	+(変色淡い)	変色しない
スチレン			500ppmで黄色に変色

校正用ガス

ガス拡散管法